

はこジ郎の がらがら ジオ日記

箱根火山には約3千年間、溶岩を噴出するような大きな噴火の記録はないんだ。でも、今も生きている火山だってことは、大涌谷周辺の最近の火山活動を見ているとよく分かるよね。そんな箱根火山の自然や特性を学び「火山との共生」について考えるシンポジウムが開催されることになったよ。
「箱根火山はどうやってできたの？」
「今はどんな状況なのかちゃんと知りたい！」

大涌谷周辺では現在も火山活動が続いていますが、6月12日、気象庁はこの火山活動の評価を従来の「活発」から「やや活発」に下方修正しました。
7月開催のシンポジウムで、箱根火山の現状や共生について、今一度考えてみませんか。
照会先 企画課 ☎85-9560

「火山とともに生きるってどうすればいいのかな」
知っているようで知らないこともたくさんある箱根火山について、それから姉妹都市・北海道洞爺湖町の有珠山で活躍している「学びと伝えの実践者・火山マイスター」の話も聞ける絶好の機会なんだ。
講演の後には、火山マイスターと意見交換ができるワークショップも行われるんだって！
僕も会場に行くから、みんなもぜひ参加してね。

～シンポジウム『箱根火山とともに生きる』～

日時 7月16日(木)13時 受け付け開始
場所 レイクアリーナ箱根
【講演】 (13時30分～15時20分)
内容
「箱根火山の概要と現在の状況」
(県温泉地学研究所研究課長 竹中 潤さん)
「火山との共生」
(洞爺湖有珠火山マイスター 川南恵美子さん)
定員 200人 (先着順。事前申し込み不要)
主催 箱根ジオパーク推進協議会
共催 県温泉地学研究所
後援 NPO法人日本ジオパークネットワーク
申込・照会先 企画課 ☎85-9560

【ワークショップ】 (15時30分～16時30分)
テーマ 「箱根火山との共生を目指して」
内容 コメンテーター (川南さん、県温泉地学研究所長の里村幹夫さん) と参加者との意見交換
定員 20人
申込方法 7月10日(金)までに電話で申し込んでください。

箱根ジオミュージアム 特別展「箱根火山」 @箱根ビクターセンター

箱根ジオミュージアムは、大涌谷周辺の立ち入り規制による臨時休館中のため、箱根ビクターセンターで、特別展「箱根火山」を開催しています。(6月25日現在)
内容 パネル展示とスライドショーによる箱根火山の紹介
※詳細は「箱根ジオミュージアム」ホームページを参照してください。(http://www.hakone-geomuseum.jp/)
その他 「箱根ジオミュージアム特設コーナー」を森のふれあい館内に設置しましたので、こちらも併せて見に来てください。
照会先 観光課 ☎85-7410



プチ体験 フラダンス教室

社会教育センターでは「新しいことを始めてみたい」という



日時 7月17日(金)
・大人の部 13時30分～15時
・キッズの部 16時～17時
場所 社会教育センター
対象 女性
定員 15人程度(申込順)
指導者 定期利用団体「フラアオ ラニ」(キッズの部は同団体キッズの指導者)
※「フラ アオ ラニ」では幅広い年代の方がフラダンスを楽しんでいただけます。

方向けに、定期利用団体の皆さんの協力の下「プチ体験教室」を開催しています。
今回はハワイの伝統舞踊、フラダンス教室です。
「楽しむこと！」を目標に、まずは体験してみませんか。

2か月児とママの教室

出産後間もないお母さんと赤ちゃん、妊婦の方のための教室です。気軽に参加してください。
日時 7月29日(水)
10時45分～14時30分
場所 さくら館
内容 ベビーマッサージ、出産前後の母親の食事(調理実習)
対象 生後2か月頃の赤ちゃんおよびその母親、妊婦の方
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン
申込方法 7月17日(金)までに電話で申し込んでください。
申込・照会先 子育て支援課 ☎85-9595

陸上競技教室

日時 8月3日(月)9時～12時
場所 箱根中学校運動場(雨天の場合は同校屋内運動場。屋内運動靴持参)
対象 町内在住・在勤の方
講師 東海大学名誉教授・オリンピック3大会連続出場 宇佐美彰朗さん、東海大学陸上部員
申込・照会先 レイクアリーナ箱根 ☎86-3300

「社会を明るくする運動」 強調月間

「社会を明るくする運動」は、全ての国民が、犯罪や非行の防止および罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。
子どもが非行に走る背景には、家庭環境や交友関係など、多くの要因が複雑に絡み合っています。非行防止には、まずこうした問題を一つ一つ解決し、非行を誘発しないような社会環境をつくるのが大切です。
また、非行に陥った子どもたちも、更生し社会復帰するためには、本人の強い意思はもちろ

クライミングコンペオール 神奈川2015結果

5月23日、県立山岳スポーツセンター(秦野市)で、JOCジュニアオリンピック県推薦選手および国民体育大会県代表選手候補選考会を兼ねた「第21回クライミングコンペオール神奈川2015」が開催されました。
同大会のキッズ女子の部に、近藤美七海さん(箱根の森小学校4年)が出場し、中学生らと競り合った結果、3位の成績を収めました。

国民年金保険料免除・納付猶予制度

国民年金第1号被保険者(自営業者など)で保険料の納付が困難な場合、法定免除は届け出、それ以外は申請・承認により納付が免除または猶予されます。

●法定免除
対象 障害年金や生活扶助を受けている方
内容 全額免除

●申請免除
対象 前年の所得が一定額以下で現在収入がなく、保険料を納めることが困難な方
内容 保険料の免除(毎年7月から受け付け開始)

●納付猶予
対象 30歳未満の方
内容 本人と配偶者(未婚の場合は申請者本人のみ)の所得状況による保険料納付の猶予

●学生納付特例
対象 定時制または通信課程でいずれも一定所得以下の学生
内容 在学期間のうち、申請年度の保険料納付の猶予(毎年4月から受け付け開始)

●免除・猶予を受けた期間の保険料は追納を！
この制度の適用期間は、年金額には反映されず、満額の年金額にはなりません。しかしこれらの期間は、その月から10年以内であれば、追納(さかのぼって納付)することにより、納付済み期間に替えられます。
※免除適用後3年目以降の追納には、当時の保険料に加算金が付きます。

照会先 保険年金課 ☎85-9564

中央会場での 総合防災訓練は中止します ～全地域で「地域分散型」の 訓練を実施～

9月3日(木)に湯本地域(湯本小学校)を中央会場として実施を予定していた総合防災訓練は、大涌谷噴火警戒レベル2(火口周辺警戒)への引き上げに伴い、想定火口域への立ち入り規制などの防災対応を継続しているため、中止します。
このため、今年度は全地域で自主防災組織(自治会)が中心となって行う「地域分散型」の訓練を実施するとともに、併せて大涌谷周辺の火山活動の状況や避難対策などについて住民の皆さんに説明する等、新たな取り組みを加えた訓練となります。
照会先 総務防災課 ☎85-9561